

芦屋室内合奏団

*th* 定期演奏会

1968年2月4日(日) 3:00時

芦屋市民会館

~~~~~  
**プログラム**  
~~~~~

指揮                    宮本 政雄  
オーボエ独奏        横     和美

**I. サラバンド・ジグ・パディヌリ**

アルカンジェロ・コレリ

サラバンド  
ジグ  
パディヌリ

**II. オーボエとヴァイオリンの為の協奏曲 二短調**

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ

アレグロ  
アダージョ  
アレグロ  
=休憩(15分)=

**III. オーボエ四重奏 へ長調 ケツヘル370**

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

アレグロ  
アダージョ  
アレグロ

**IV. ジンプル・シンフォニー 作品4**

エドワード・ベンジャミン・ブリテン

騒々しいプレー  
陽気なピッツィカート  
感傷的なサラバンド  
浮されたフィナーレ

## ごあいさつ

1966年3月に、第1回コンサートをもちました我々も、昨年より年2回演奏会を開こうと考え、ここに早くも、第4回目の定期演奏会を開催するはこびになりました。

今回は特に、宮本政雄先生を、客演指揮者としてお招きいたしました。先生は、豊富な音楽経験をもたれ、特に弦楽器に造詣の深い大ヴェテランであり、厳しくきたえられた我々の練習の成果は、今回の演奏にも、また、今後の我々にも、必らずや大きなプラスとなるに違いありません。お忙しい中を、我々の指導に当たって下さった、宮本先生に心から、御礼申し上げますと共に、皆様の暖かい御声援に感謝いたしております。

1968年2月

芦屋室内合奏団 団員一同

## 夢の合奏団

岩 淵 正 紀

私はもともと東京の人間であるが、仕事の都合で昭和41年8月から1年4ヶ月の間芦屋で下宿生活を送った。赴任する時のいでたちは右手にトランク左手にヴァイオリンというものであった。1ヶ月程経って腰が落ちついた頃、まず手をつけたのは合奏仲間を探し求めることであつた。幸い、芦屋室内合奏団という私の描いていたイメージにぴったりの合奏団があることがわかったので、さっそく入団した。それから1年余、あまり勤勉な団員とは言えなかつたが、他の団員の方々と共に正規の練習に、室内楽に、その他の余技にたいへん愉快に過すことができた。帰京した今でも橋本邸の赤い絨毯をなつかしく思い起す。

芦屋室内合奏団はある意味で我々アマチュア音楽家の夢を実現したと言える。えりぬきの少数の奏者による弦楽合奏——弦楽器をやっているものなら、1度は夢に見るものである。現在の日本の音楽界では非常に貴重な存在であると思う。どうか常に遠くを見つめてバイオニアとしての役割を果していただきたい。名手ぞろい故、今回の定期演奏会も成功をおさめるものと信じている。 (元団員)

## 今までの演奏曲目

### 第1回 1966年3月

指揮	中島 良能
ヴァイオリン	山内 祝子
ピアノ	竹永 元子
フルート	斉木うらら

コレリ	クリスマス協奏曲
ヴィヴァルディ	四季より春・夏
バッハ	ブランデンブルグ協奏曲No.5
モーツァルト	ディヴェルティメントK136

### 第2回 1967年1月

指揮	中島 良能
ヴァイオリン	鈴江 苑生
"	原田 美加

バッハ	ヴァイオリン協奏曲No.2
ヴィヴァルディ	四季より秋
レスピーギ	リュートのための 古代舞曲とアリア 第3組曲
バーバー	弦楽の為のアダージョ

### 第3回 1967年7月

指揮	中島 良能
ピアノ	日下 公子

ヴィヴァルディ	合奏協奏曲No.11
バッハ	ピアノ協奏曲No.1
チャイコフスキー	弦楽の為のセレナード

## 客演指揮者

### 宮本政雄

1940年 同志社大学卒業

関西交響楽団コンサートマスター、常任指揮者を経て

現在 大阪音楽大学教授、同管弦楽団指揮者

大阪交響楽団常任指揮者

アサヒ・ジュニア・オーケストラ指揮者

学生、毎日・NHK音楽コンクール審査員

## オーボエ独奏者

### 榎 和美

1957年雲雀丘学園高校卒業 19才

4年前よりオーボエを始め、延春武春、鈴木清三両

氏に師事。現在、アサヒ・ジュニア・オーケストラ

首席奏者をつとめる。

### 合奏

ヴァイオリン独奏(バッハ)

四重奏(モーツァルト)出演

### 芦屋室内合奏団

木原 啓子

鳥丸 安雄(Vn)

富田 良吉(Va)

中島 良能(Vc)

## メンバー

1st Violin 神崎 節子

木原 啓子

芝田 英夫

○鳥丸 安雄

2nd Violin 伊藤 耕平

橋本 宗夫

藤本 恭子

○山中 俊夫

Viola 青柳 良

○田中 真弓

富田 良吉

V. Cello ○石井 博

中島 良能

平島 直子

C. Bass 堀 節男

○印は パートリーダー

# 会場案内図

